

《代表理事あいさつ》

いつもコミュニティ・ユース・バンク momo をご支援いただきまして、ありがとうございます。2005 年に産声を上げた momo が、2010 年という新たな時代のスタートラインに立つことができましたのも、日頃より momo を応援してくださる正会員（出資者）や融資先のみなさまのおかげであると、日々実感しております。心より感謝申し上げます。

さて、09 年度も、20～30 代を中心としたボランティアスタッフ「momo レンジャー」たちが大活躍をしてくれました。

約 30 名の大所帯となったレンジャーたちは、融資先の株式会社バリオーサに、直接対話によるファンドレイジング（資金調達）の手法『ダイレクトダイアログ』の教えを乞い、研修終了後にブースを出展した「愛フェス 2009」では、2 日間で 13 名から出資申し込みをいただくことができました。バリオーサは momo の融資先ですから、本来なら momo は「支援する」側、バリオーサは「支援される」側ですが、こうして「支援し返される」のも momo らしいなと思っています。

08 年度にスタートした『ソーシャルファイナンス研究会』では、愛知・岐阜・三重の東海 3 県に本店を置く 36 の地域金融機関における「理念」「地域経済の活性化」等に関する取組調査を行い、金融機関、事業者、市民による対話の場を 1 年間つくり続けた結果、ある地域金融機関が NPO 向け融資制度の創設に向けて動き始めてくれました。

また、第 7 回融資では、momo レンジャーとしてともに活動してきた若者から 2 件も申し込みをいただきました。2 年前の『代表理事あいさつ』で「自ら事業を起こし、momo から融資を受けるといった事例を生み出すことを夢見たりもします」と書いていた夢が、早くも実現しようとしています。

ただ、若者が中心であるということは、就職や転職、結婚、出産など、人生の転機に遭遇することも多く、メンバーの入れ替わりも当然激しくなります。今年度はとうとう、設立時からの役員はぼくと坂本の 2 人だけとなり、「世代交代」が重要なテーマのひとつです。正会員数も 380 名を超え、顔が見える関係も年々築きづらくなってきたことを痛感しています。

こうして課題山積の momo ですが、10 年 6 月に開催したソーシャルファイナンス研究会で、アドバイザーを務めていただいた鈴木直也さん（NPO 法人起業支援ネット 副代表理事）から、目の前がパッと明るくなるメッセージをいただきましたので、最後にご紹介します。

「momo がつないでいるのは、補助金等が交付されるまでの資金（いわゆる「つなぎ融資」）だけじゃないんだね。まだ問題が顕在化しておらず、多くの人が知らない、でも大事な取り組みが目の目を見るまでをつなぐ役割、つまり“時代をつなぐ融資”をしているんだね。」

こうした新たな出会いや気づきが満載の momo に、そして“時代をつなぐ融資”に、今年度もぜひご参画いただけますと幸いです。



2010 年 7 月吉日

コミュニティ・ユース・バンク momo
代表理事 木村 真樹

2009 年度事業報告

1. 出資金の募集

私たちの取り組みをいつでも紹介できるようにパンフレットを持ち歩き、当団体に共感いただいた方には出資をお願いするなど、一つひとつの出会いを大切にしてきた結果、09 年度末の正会員数は 379（個人 365・団体 14）、出資総額は 4,064 万円となりました。

09 年度は、融資先・株式会社バリオーサの中山学さんに「ダイレクトダイアログ」の研修をしていただき、09 年 9 月に行われた「愛フェス 2009」では、2 日間のブース出展で 13 名の出資申し込みをいただくなど、出資を募るスキルやノウハウを団体内に蓄積することができました。

また、デンソーはあとふる基金からの寄付を受けて、出資に関するパンフレット「出資のてびき」をマイナーチェンジしました。さらには、Web サイトのリニューアルに伴い、出資申し込み時にいただいた「出資者の声」とともに、【その方らしいお写真】を掲載していく取り組みを始めました。

09 年度もこれまでに引き続き、50 口以上の出資を希望される方には、当団体のミッションや現状、元本割れのリスク等を必ず電話等で説明させていただき、私たちのことをご理解いただいた上で出資いただくようにしています。

なお、当団体の出資総額は 1,000 万円を超えているため、ペイオフ（金融機関が破綻した際の処理方法のひとつ）対策として決済性預金の口座で管理しています。同預金だと利息はつきませんが、金融機関が破綻しても正会員のみなさまの出資金は全額保護されます。

【出資金残高】

	07 年度末	08 年度末	09 年度末目標 (A)	09 年度末実績 (B)	差(B)－(A)	前年度比
正会員(個人)	195	287	375	365	△10	+78
正会員(団体)	8	14	25	14	△11	0
出資金(口)	2,248	3,536	5,000	4,064	△936	+528

2. 正会員への融資

(1) 融資の募集

つなぎ融資（補助金などが交付されるまでの資金のつなぎ）は随時、一般融資（起業資金や設備資金等への融資）は 5 ヶ月に一度、受付期間を区切って募集を行い、その都度チラシや電子メールでの告知に努めました。また、09 年度は、当団体の融資に対する考え方や各融資先の声を掲載した「融資のあゆみ」を作成し、チラシとともに配布しました。

【各回の申込受付期間・申込数・融資決定数】

	申込受付期間	申込数	融資決定数
第 6 回	09 年 9 月 1 日(火)～10 月 20 日(火)	1	0
第 7 回	10 年 2 月 8 日(月)～3 月 25 日(木)	5	3

(2) 「融資無料相談」の実施

毎月 23 日に「融資無料相談」を実施（時間帯は各月によって異なる）し、融資希望者とともに融資の可能性を探っていく機会を設けました。09 年度は 10 件のご相談をいただきました。

(3) 面談（一次審査）前のハンズオン支援の実施

「資金借入申込書」による書類審査を通過し、「事業内容説明書」等をご提出いただいた融資申込先には、各担当理事がハンズオン支援（継続的に成長していくためのあらゆるサポート）を行い、次のステップである面談（一次審査）を双方にとって有意義なものにすることを目指しました。

(4) 融資審査委員会の開催

融資申込案件は融資審査委員会で審議し、融資実施の可否は理事会で決定します。同委員会は理事のほか、NPO/NGO やコミュニティビジネス、金融のエキスパートである顧問によって構成され、一般融資（起業資金等に対する融資）の審査は書類審査や面談、訪問調査を約2ヶ月かけて慎重に行いました。

なお、つなぎ融資に関しては資金ニーズの緊急性も勘案し、同委員会を開催せずに理事会のみで審査を行いました。（必要に応じて、顧問への意見聴取は実施しています。）

また、09年度の顧問は以下の通りです（敬称略）。

- ・奥田裕之（NPO 法人まちぽっと 事務局スタッフ）
- ・鈴木久司（東海労働金庫 常務理事）
- ・関戸美恵子（NPO 法人起業支援ネット 理事）
- ・馬場英朗（愛知学泉大学 経営学部 准教授）

(5) 融資の実施

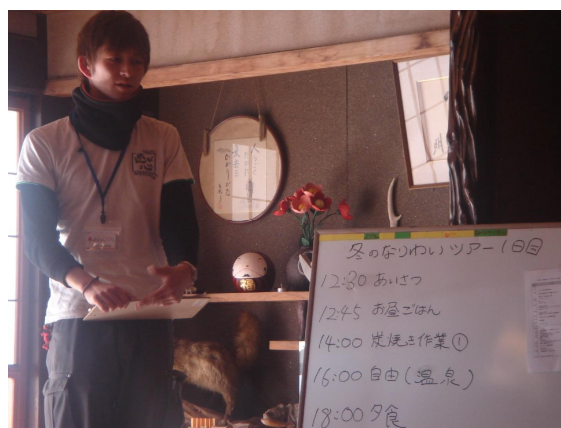
借り手の資金ニーズの把握に努め、出資総額の70%を目標に融資を行いました。貸し倒れ等のリスク対策として、貸付金利息を損失準備金として積み立てるとともに、理事の出資金（10年5月末で270万円）を劣後出資として設定し、当面の貸し倒れに備えました。

【融資実施数】

	07年度末	08年度末	09年度末目標 (A)	09年度末実績 (B)	差(B)-(A)	前年度比
融資件数	5	10	18	11	△7	+1
融資金額(万円)	550	2,200	4,200	3,000	△1,200	+800



【融資審査委員会】最終審査の審議の様子



【融資先】NPO 法人こうじびら山の家
伝統的な生活文化伝承支援活動／グリーンツーリズム
推進事業／定住者増加促進事業

【09 年度融資先一覧】

融資先名	事業拠点	事業名	融資金額 (円)	融資期間	年利 (%)	09 年度末 残高 (円)
NPO 法人 こうじびら 山の家	岐阜県 郡上市	伝統的な生活文化伝承支援活動 ／グリーンツーリズム推進事業／ 定住者増加促進事業	1,500,000	07 年 9 月 3 日～ 10 年 9 月 1 日	2.5	203,343
NPO 法人 ぎふ NPO センター	岐阜県 郡上市	マイクロ水力発電によるエネルギ ー自給モデル構築事業	1,500,000	08 年 1 月 4 日～ 10 年 8 月 1 日	2.5	149,635
株式会社 バリオーサ	東海地方	東海地方における街頭キャンペ ーンによる資金調達活動の展開	1,500,000	08 年 11 月 4 日～ 10 年 12 月 25 日	2.5	397,858
NPO 法人 G-net	岐阜県 岐阜市	広域での長期インターン展開およ び東海エリアにおけるプラットフ ォーム構築事業	8,000,000	09 年 10 月 23 日～ 10 年 3 月 31 日	2.0	0
合計			12,500,000		合計	750,836

3. 啓発・広報及び情報提供

(1) 会員用メーリングリストの運営

融資先の現状やイベント案内、毎月の出資・融資状況等をお知らせする「momo レポート」(月 1 回配信) など、09 年度は計 133 回、会員のみなさまへメールを配信しました。09 年 6 月末現在、メーリングリストの登録者数は 359 名です。

(2) Web サイトの運営

団体設立時から運営してきた Web サイトをリニューアルしました。顔の見える関係の中でお金を融通し続ける当団体が、Web サイト上でもできる限り顔の見える関係を築こうと、写真をふんだんに使うなど、手触り感やぬくもり感のあるサイトを目指しました。また、本リニューアルに合わせて、日本初のソーシャルファイナンスに関するサイト「ソーシャルファイナンスガイド 東海」をオープンし、mixi コミュニティやツイッターの運用も開始しました。

mixi コミュニティ http://mixi.jp/view_community.pl?id=4962396

ツイッター http://www.twitter.com/momo_bank/

(3) ニュースレターの発行

09 年 8 月、11 月、10 年 2 月、5 月の計 4 回、ニュースレター「momo 通信」(A4 判、各 8 ページ、モノクロ)を発行しました。理事が交代で担当する巻頭コラム、ソーシャルファイナンスをテーマとした連載、融資先によるコラムなど、“お金によって切れたつながりを、お金を通して再びつなぐ”試みのひとつとして、『読者同士や書き手 (momo レンジャーや融資先) がつながる誌面』をコンセプトに、Web サイト等でご紹介している内容にとどまらない記事を掲載しました。

発行部数は毎回約 1,000 部で、情報会員 (年会費 2,000 円) のみなさまへ送付したほか、中間支援組織やイベント、手渡し等でも配布し、当団体の広報活動の中心を担いました。

【情報会員数】

	07 年度 末	08 年度末	09 年度末目標 (A)	09 年度末実績 (B)	差(B) - (A)	前年度比
情報会員数	97	103	250	139	△111	+36

(4) イベントの開催・出展

09年度は、以下の事業を momo レンジャーが中心となって実施しました。

【主なイベント等の概要】

- オリジナルてぬぐいの販売：08 年度末の出資総額が刻まれたてぬぐいを 300 枚制作し、販売しました。
- 会員交流会「momo bar」：当団体に関わる人たちが集い、語り合いました。
- 収穫祭：当団体の融資先にブースを出展いただき、参加者の方にお金のゆくえを具体的に実感してもらう模擬投資ゲームを行いました。
- ソーシャルファイナンス研究会（SF 研）：ソーシャルファイナンスに関する国内外の事例を学び、資金の借り手（事業者）・貸し手（金融機関）・出し手（市民）が対話する場をつくりました。
- ダイレクトダイアログ体験：融資先の株式会社バリオーサが展開する直接対話によるファンドレイジング（資金調達）を体験しました。
- 年賀状ぶろじえくと：出資者のみなさんで融資先のみなさんに（こっそり）年賀状を送りました。
- バーチャル融資審査委員会：当団体の審査委員になりきって、融資申込者との面談や他の委員とのディスカッションを通して、融資の可否を決定しました。
- ブース出展：来場者が多数集まる屋内外の各イベントにブースを出展し、直接対話で出資を募る「ダイレクトダイアログ」等を実施しました。
- momo トレ：地域づくりを応援する上で必要な能力を磨くスキルアップ講座を開催しました。



【物販】オリジナルてぬぐいの制作・販売



【イベント】バーチャル融資審査委員会



【イベント】ソーシャルファイナンスフォーラム
2010



【ブース出展】愛フェス 2009

【09 年度実施イベント一覧】

年月日	イベント名	場所	参加者数	備考
【09 年】				
6 月 7 日 (日)	連続フォーラム第 1 回「ソーシャルファイナンスことはじめ」	JICA 中部なごや地球ひろば	46 名	助成: あいちモリコロ基金
7 月 5 日 (日)	ボラミ展 in 愛知淑徳大学 CCC	愛知淑徳大学 星が丘キャンパス	—	ブース出展 (主催: NPO 法人ボラミみより情報局)
7 月 18 日 (土)	ミニ愛フェス名古屋会場	久屋大通公園	—	ブース出展 (主催: 愛フェス 2009 実行委員会)
7 月 26 日 (日)	第 4 回定時総会記念祭り「momo 収穫祭 2009」	日本陶磁器センター	51 名	助成: あいちモリコロ基金
8 月 30 日 (日)	momo トレ〜会議ファシリテーター基礎講座〜	本山生活文化会館	12 名	会員限定
8 月 30 日 (日)	連続フォーラム第 2 回 事前セミナー	本山生活文化会館	18 名	助成: 地球環境基金
9 月 5 日 (土)、6 日 (日)	愛フェス 2009	愛・地球博記念公園	—	ブース出展 (主催: 愛フェス 2009 実行委員会)
9 月 13 日 (日)	連続フォーラム第 2 回「事例から知る! ソーシャルファイナンス」	東海労働金庫本店	44 名	協力: 東海労働金庫/助成: あいちモリコロ基金
9 月 20 日 (日)	環境デーなごや 2009	久屋大通公園	—	ブース出展 (主催: 環境デーなごや実行委員会)
10 月 18 日 (日)	ダイレクトダイアログ体験/バーチャル融資審査委員会	本山生活文化会館	22 名	助成: あいちモリコロ基金
10 月 31 日 (土)	第 59 回薬学祭	名古屋市立大学 薬学部 田辺通キャンパス	—	ブース出展
11 月 15 日 (日)	連続フォーラム第 3 回 事前セミナー	本山生活文化会館	13 名	助成: 地球環境基金
11 月 28 日 (土)	連続フォーラム第 3 回「ソーシャルファイナンスの未来をデザインする」	東海労働金庫本店	43 名	協力: 東海労働金庫/助成: あいちモリコロ基金
11 月 29 日 (日)	国際協力カレッジ 2009	JICA 中部なごや地球ひろば	—	ブース出展 (主催: JICA 中部 NPO 法人名古屋 NGO センター)
12 月 23 日 (水・祝)	忘年会	沖縄料理☆鉄板と海の台所「南風」栄北店	35 名	
【10 年】				
2 月 11 日 (木・祝)	LOHAS Love LOBAS	名古屋国際センター	—	ブース出展 (主催: NPO 法人起業支援ネット)
2 月 20 日 (土)	ソーシャルファイナンスフォーラム 2010	日本福祉大学 名古屋キャンパス	92 名	共催: 東海・北陸 コミュニティビジネス推進協議会 (中部経済産業局委託) / 協力: 日本福祉大学 アジア福祉社会開発研究センター / 助成: 地球環境基金 / 後援: 愛知県、中部地方環境事務所
3 月 14 日 (日)	バーチャル融資審査委員会 / ダイレクトダイアログ体験	知多市市民活動センター	17 名	共催: NPO 法人地域福祉サポートちた / 協力: NPO 法人エンド・ゴール / 助成: あいちモリコロ基金
4 月 3 日 (土)	お花見 momo bar	鶴舞公園	12 名	
4 月 29 日 (木・祝)	momo×バリオース×G-net 各代表によるパネルディスカッション&3 団体合同スタッフ募集説明会	名古屋都市センター	40 名	共催: 株式会社バリオース、NPO 法人 G-net
5 月 2 日 (日)	アースデイ愛知 2010 in 久屋	久屋大通公園	—	ブース出展 (主催: アースデイ愛知 2010 実行委員会)
5 月 8 日 (土)、9 日 (日)	マルシェ・ジャポンなごや	久屋大通公園	—	ブース出展

※各イベント等の報告は、下記 URL をご覧ください。

<http://momobank.exblog.jp/> (～2010 年 3 月 31 日まで)

<http://www.momobank.net/activity/> (2010 年 4 月 1 日～)

4. 正会員に対する人力、情報提供等の支援及びコンサルティング業務

当団体は、NPO/NGO やコミュニティビジネスに対する資金的な支援（融資）の他に、

(1) メディア機能（当団体のネットワークを活用し、融資先に関する情報発信を行う）

(2) 場づくり機能（出資者と融資先との対話の場をつくる）

の 2 つの非資金的な支援機能を発揮できると考えています。

「メディア機能」では、会員用メーリングリストやニュースレターなどによる「内部者（出資者など）向けの情報発信」と、プレスリリースや取材対応などによる「外部者向けの情報発信」を通して、各融資先をサポートしました。

また、「場づくり機能」としては、「momo 収穫祭 2009」や「ソーシャルファイナンスフォーラム 2010」など、各融資先が出会い、関係性を育む場をつくりました。また、融資先・NPO 法人こうじびら山の家が 09 年 8 月 14 日（金）～15 日（土）に主催した「郡上おどりツアー2009」では、企画や広報、当日の運営等に協力しました。

5. 地域経済や民間非営利活動に関する調査、研究

(1) 東海三県に本店を置く地域金融機関の取組調査の実施

ソーシャルファイナンス研究会の活動の一環で、愛知・岐阜・三重の東海三県に本店を置く 36 の地域金融機関における「理念」「地域経済の活性化」「環境への取り組み」「社会的事業への融資」「情報公開」「その他」に関する取組調査を行いました。

調査結果につきましては、下記 URL をご参照ください。

<http://www.momobank.net/sf/research/>

(2) 実行委員会や会議等への派遣

09 年度は以下の実行委員会や会議等に、木村代表理事を委員として派遣しました。

- ・愛フェス 2009 開催委員会 委員 08 年度は以下の実行委員会や会議等に、木村代表理事
- ・環境省「平成 21 年度コミュニティ・ファンド等を活用した環境保全活動の促進に係る調査検討業務 マニュアル検討会」 委員
- ・公益信託ぎふ NPO はつらつファンド 運営委員
- ・ダイアログ Bar 名古屋実行委員会 実行委員
- ・名古屋市社会福祉協議会・名古屋市主催「地域福祉リーディングモデル事業」選考委員会 委員

(3) ヒアリング調査等への対応

09 年度、以下の団体等からのヒアリング調査等に対応しました。

- ・愛知社会起業家支援委員会
- ・経済産業省 経済産業政策局 地域経済産業グループ 立地環境整備課
- ・経済産業省中部経済産業局 流通・サービス産業課
- ・中日信用金庫 営業推進部
- ・東京ボランティア・市民活動センター
- ・名古屋青年会議所
- ・浜松学院大学 外国人支援リーダー養成プログラム（委託元：文部科学省）
- ・株式会社ピー・エス・サポート（委託元：愛知県 産業労働部 商業流通課 商業振興グループ）
- ・株式会社ピー・エス・サポート（委託元：環境省中部地方環境事務所）
- ・ビジネス・ブレークスルー大学大学院（学生）

- ・株式会社フルハシ環境総合研究所（委託元：中部科学技術センター）
- ・法政大学（学生）
- ・三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（助成：国土交通省 国土計画局 国土政策関係研究支援事業）
- ・三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（委託元：経済産業省 経済産業政策局 地域経済産業グループ 立地環境整備課）
- ・明治大学（学生）

6. その他の事業

（１）各地の NPO バンクとの連携

09 年度も全国各地の NPO バンクと連携し、NPO バンクの認知度と社会的信頼の向上に努めました。09 年 8 月 2 日（日）、3 日（月）には、東京で開催された NPO バンク全国会議と緊急市民集会に木村代表理事を派遣し、貸金業法改正によって NPO バンクの存続が難しくなることをアピールしました。

（２）企業・行政・NPO との委託・協働事業の実施

09 年度から「東海若手起業塾」(*)の実行委員会に参画し、東海地域で起業家支援・若者支援の活動を行っている NPO 法人 3 団体（起業支援ネット／愛知県名古屋市、アスクネット／愛知県名古屋市、G-net／岐阜県岐阜市）と、起業家支援の全国的組織である NPO 法人 ETIC と協働で運営しました。

※地域の課題解決や地域資源の有効活用を通じて、東海地域を活性化したいと考えている若手起業家を対象に、ビジネスモデルや事業戦略の質を高め、事業を成長軌道に乗せていくための支援プログラム（主催：「東海若手起業塾」実行委員会、協賛：ブラザー工業株式会社）

（３）総会・理事会の開催

09 年 7 月 26 日（日）に定時総会を開催しました。また、理事会を下記の通り毎月開催しました。

【理事会の開催日時・主な議題】

日時	主な議題
[09 年]	
6 月 27 日（土）17:30～20:30	第 5 回融資（一次審査）、アルバイト雇用、第 4 回定時総会
7 月 11 日（土）15:30～18:00	第 5 回融資（最終審査）、第 4 回定時総会
8 月 9 日（土）10:00～12:00	第 5 回融資（振り返り）、アルバイト雇用
9 月 26 日（土）10:00～14:00	つなぎ融資（NPO 法人 G-net）
10 月 31 日（土）14:00～16:00	つなぎ融資の取り扱い
11 月 15 日（日）14:00～15:30	第 6 回融資（一次審査）
12 月 13 日（土）10:00～13:00	第 6 回融資（最終審査）
[10 年]	
1 月 16 日（土）10:00～13:00	今後の組織体制
2 月 19 日（金）19:00～21:00	次年度の組織体制
3 月 29 日（月）18:30～21:00	次年度の組織体制、第 7 回融資（書類審査）
4 月 11 日（日）10:00～13:00	次年度の組織体制、第 7 回融資（面談に向けた支援内容）
4 月 24 日（土）18:00～20:00	第 7 回融資（一次審査）
5 月 17 日（月）19:00～21:00	次年度の組織体制、第 7 回融資（最終審査）

コミュニティ・ユース・バンク momo

2009 年度決算

貸借対照表

コミュニティ・ユース・バンク momo

2010 年 5 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	174,443		
普通預金	15,844,508		
別段預金	26,081,596		
仮払金	2,450		
前払費用	30,000		
未収入金	683		
流動資産合計		42,133,680	
2 固定資産			
長期貸付金	713,924		
固定資産合計		713,924	
資産合計			42,847,604
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	7,512		
未払費用	21,218		
未払法人税等	0		
前受金	0		
預り金	8,040		
流動負債合計		36,770	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			36,770
III 純資産の部			
1 出資金		40,640,000	
2 損失準備金		411,433	
3 正味財産		1,759,401	
純資産合計			42,810,834
負債及び純資産合計			42,847,604

収支計算書

コミュニティ・ユース・バンク momo

自 2009 年 6 月 1 日至 2010 年 5 月 31 日

(単位：円)

科目／項目	当初予算 (A)	決算 (B)	差額 (B) - (A)	摘要
I. 収入の部				
1 会費・寄付				
1) 会費収入	500,000	276,000	△ 224,000	情報会員費
2) 寄付金収入	500,000	761,613	261,613	寄付金収入 729,613 円、 事務手数料寄付 32,000 円
2 事業収入				
1) 自主企画講座	500,000	708,740	208,740	参加費 430,500 円、 物品販売 278,240 円
2) 審査手数料収入	60,000	27,000	△ 33,000	
3) 貸付金利息	300,000	129,249	△ 170,751	
3 助成金収入	3,000,000	3,000,000	0	モリコロ基金 1,000,000 円、 地球環境基金 2,000,000 円
4 雑収入	100,000	292,989	192,989	講演・ヒアリング料等 176,130 円、 受取利息 8,860 円他
当期収入合計 (A)	4,960,000	5,195,591	235,591	
II. 支出の部				
1 事業費				
1) 出資金募集	50,000	0	△ 50,000	
2) 融資事業	300,000	239,440	△ 60,560	貸金業登録更新料 153,200 円、 旅費交通費 86,240 円他
3) 講座企画運営	3,700,000	3,501,045	△ 198,955	謝礼金等 1,132,000 円、 外注費 675,000 円他
4) その他	50,000	0	△ 50,000	
2 管理費				
1) 事務所家賃	360,000	360,000	0	事務所家賃 30,000 円×12 ヶ月
2) 通信費	240,000	241,053	1,053	郵送代 199,755 円、 電話代 41,298 円
3) 印刷製本費	120,000	621,981	501,981	出資のてびき 345,765 円、 コピー・印刷費 276,216 円
4) 雑費	120,000	112,695	△ 7,305	消耗品費 102,106 円他
3 予備費	0	0	0	
当期支出合計 (B)	4,940,000	5,076,214	136,214	
当期収支差額 (A-B)	20,000	119,377	99,377	

純資産変動計算書

自 2009 年 6 月 1 日至 2010 年 5 月 31 日

(単位：円)

摘要	出資金	損失準備金	正味財産	純資産合計
前期末残高	35,360,000	282,184	1,769,273	37,411,457
当期変動額				
当期収支差額			119,377	119,377
出資金増加額	5,820,000			5,820,000
出資金返還額	△ 540,000			△ 540,000
損失準備金積立額		129,249	△ 129,249	0
当期変動額合計	5,280,000	129,249	△ 9,872	5,399,377
当期末残高	40,640,000	411,433	1,759,401	42,810,834

2009 年 6 月 1 日より 2010 年 5 月 31 日に至る期間の活動報告、貸借対照表、収支計算書、純資産変動計算書を以上の通り報告します。

2010 年 6 月 29 日

コミュニティ・ユース・バンク momo

代 表 理 事 木村 真樹

副代表理事 西井勢津子

理 事 荻江 大輔

理 事 川村 友美

理 事 坂本 竜児

理 事 戸上 昭司

監査報告書

監査の結果、2009 年 6 月 1 日から 2010 年 5 月 31 日までの第 5 期事業年度の貸借対照表、収支計算書及び純資産変動計算書は、同時点のコミュニティ・ユース・バンク momo の財産及び収支の状況を適正に表示しているものと認めます。

2010 年 6 月 29 日

監 事 伊勢戸 由紀

監 事 伊藤 真弘